

(学校番号209) 令和5年度版「学力向上ポートフォリオ(学校版)」【大原中学校】

① 目標・策		
	目標	策
知識・技能	ICTを積極的に活用し、子ども主体の学びを推進しながら、自校の令和5年度全国学力・学習状況調査及びさいたま市学習状況調査の結果を昨年度以上にする。	⇒ ・子ども主体の学びを通して、すべての教科等で伝え合い活動(*)を取り入れた授業を教科等横断的な視点で展開する。 ・スタディサプリ等の活用を通して、基礎学力の向上を図る。 ・(*)対面での活動だけでなく、クラウドを利用したICTの活用も含む。
思考・判断・表現	伝え合う授業を工夫しながら、自校の令和5年度全国学力・学習状況調査及びさいたま市学習状況調査の結果を昨年度以上にする。	⇒ ・全教科等でICTを活用し、伝え合い活動(*)を意識した授業実践を行う。 ・学校行事等の活用・応用する直接体験の場を通して、更なる伸長を図る。
主体的に学習に取り組む態度	令和5年度全国学力・学習状況調査及びさいたま市学習状況調査の「課題の解決に向けて、自分から取り組んでいましたか。」の質問項目において、肯定的な回答の割合を昨年度以上にする。	⇒ ・ICTを活用し、生徒が、学習の見通しをもって学習に取り組む、学習の振り返りを通して、学習前後の自己のよりよい変容を味わえる授業の工夫を行う。

② 全国学力・学習状況調査結果・分析		
全国学力・学習状況調査結果		国語： 数学： 英語：
知識・技能		
思考・判断・表現		
主体的に学習に取り組む態度		

③ 中間期見直し(全国学力・学習状況調査結果分析後)		
	目標	策
知識・技能		⇒
思考・判断・表現		⇒
主体的に学習に取り組む態度		⇒

④ さいたま市学習状況調査結果・分析	
中1	
中2	
中3	

⑤ 目標・策の達成状況		評価(※)
知識・技能		
思考・判断・表現		
主体的に学習に取り組む態度		

⑥ 次年度への課題と改善策	
知識・技能	
思考・判断・表現	
主体的に学習に取り組む態度	

※評価
 A 8割以上(達成) B 6割以上(概ね達成) C 6割未満(あと一歩)